

事業所における自己評価結果（公表）

別紙3

公表：令和 4 年 3 月 1 日

事業所名

発達療育 レンテ（児童発達支援）

| チェック項目   |  | はい | いいえ | 工夫している点                   | 課題や改善すべき点を踏まえた<br>改善内容又は改善目標 |
|----------|--|----|-----|---------------------------|------------------------------|
| 環境・体制整備  | ① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である  | ○  |     | 集団の人数が多くなりすぎないように部屋を分けている |                              |
|          | ② 職員の配置数は適切である   | ○  |     |                           |                              |
|          | ③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている   | ○  |     |                           |                              |
|          | ④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている   | ○  |     |                           |                              |
| 業務改善     | ⑤ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している  | ○  |     |                           |                              |
|          | ⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている  | ○  |     |                           |                              |
|          | ⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している                                   | ○  |     |                           |                              |
| 適切な支援の提供 | ⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている   |    | ○   | 個人情報保護の観点から行っていない         |                              |
|          | ⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している  | ○  |     |                           |                              |
| 適切な支援の提供 | ⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している   | ○  |     |                           |                              |
|          | ⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している   | ○  |     |                           |                              |
|          | ⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | ○  |     |                           |                              |
|          | ⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われている  | ○  |     |                           |                              |
|          | ⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っている   | ○  |     |                           |                              |
| 適切な支援の提供 | ⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫している   | ○  |     |                           |                              |
|          | ⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している   | ○  |     |                           |                              |
|          | ⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している   | ○  |     |                           |                              |

|   | チェック項目  | はい | いいえ               | 工夫している点                 | 課題や改善すべき点を踏まえた<br>改善内容又は改善目標 |
|---|---|----|-------------------|-------------------------|------------------------------|
|   | 18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している                          | ○  |                   |                         |                              |
|   | 19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている   | ○  |                   |                         |                              |
|   | 20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している  | ○  |                   |                         |                              |
| 関係機関や保護者との連携  | 21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している                            | ○  |                   |                         |                              |
|   | 22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている  | ○  |                   |                         |                              |
|   | 23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている |    |                   |                         |                              |
|   | 24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている             |    |                   |                         |                              |
|   | 25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている                | ○  |                   |                         |                              |
|   | 26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている                            | ○  |                   |                         |                              |
|   | 27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている                     | ○  |                   |                         |                              |
|   | 28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある                                      |    | ○                 | コロナ対応や個人情報保護の観点から行っていない |                              |
|   | 29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している                                      | ○  |                   |                         |                              |
|   | 30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている                               | ○  |                   |                         |                              |
| 31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている   | ○   |    |                   |                         |                              |
| 32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている   | ○   |    |                   |                         |                              |
| 33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | ○   |    |                   |                         |                              |
| 34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている  | ○   |    |                   |                         |                              |
| 35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している   |   | ○  | 個人情報保護の観点から行っていない |                         |                              |

|            |    | チェック項目   | はい | いいえ | 工夫している点           | 課題や改善すべき点を踏まえた<br>改善内容又は改善目標 |
|------------|----|--|----|-----|-------------------|------------------------------|
| 保護者への説明責任等 | ⑥6 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している | ○  |     |                   |                              |
|            | ⑥7 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している                           |    | ○   | 個人情報保護の観点から行っていない |                              |
|            | ⑥8 | 個人情報の取扱いに十分注意している  | ○  |     |                   |                              |
|            | ⑥9 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている  | ○  |     |                   |                              |
| 非常時等の対応    | ④0 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている   |    | ○   | コロナ対策の為行っていない     |                              |
|            | ④1 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している        | ○  |     |                   |                              |
|            | ④2 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている   | ○  |     | コロナ対策の為縮小して行った    |                              |
|            | ④3 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している  | ○  |     |                   |                              |
|            | ④4 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている                                       | ○  |     |                   |                              |
|            | ④5 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している  | ○  |     |                   |                              |
|            | ④6 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている   | ○  |     |                   |                              |
|            | ④7 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | ○  |     |                   |                              |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：平成 4年 3月 1日

事業所名 発達療育 レンテ（児童発達支援） 保護者等数（児童数） 29人 回収数 19件 割合 65.5%

| チェック項目   |   | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見  | ご意見を踏まえた対応  |
|----------|---|----|-----------|-----|-------|--|---|
| 環境・体制整備  | ① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか  | 15 | 3         |     | 1     | ・見たことない教室がある<br>・限られた動きであればできるが運動できるスペースは狭い                                | 限られたスペースでご心配をおかけしまして申し訳ありません。近隣の公園なども活用して参ります。集団や個別に適した広さの部屋を使用しております。気になるお部屋がございましたらお声掛けいただけましたらご見学可能です。 |
|          | ② 職員の配置数や専門性は適切であるか   | 19 |           |     |       |  |   |
|          | ③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている   | 17 | 2         |     |       |  |   |
|          | ④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか  | 19 |           |     |       |  |   |
| 適切な支援の提供 | ⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか  | 18 | 1         |     |       |  |   |
|          | ⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 18 | 1         |     |       |  |   |
|          | ⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか  | 19 |           |     |       | ・計画が細かく考えられているので安心。  | ありがとうございます。ひとりひとりに合わせた目標を立て、日々の療育に取り入れております。  |
|          | ⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか  | 17 | 1         |     | 1     |  | スキルが確実に身につくよう、同じ制作や課題に取り組むこともございます。   |
|          | ⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか  | 5  | 8         | 6   |       | ・一人としては健常児との関わりはあるが、この施設の中で一緒に活動する機会は無くてもよいと思います。<br>・公園に出かけることがあるのは良いと思う。 | コロナウイルス対応や個人情報保護を鑑みて、近隣の公園での活動が現状のベストだと考えております。   |
| 保護者への説明等 | ⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか  | 18 | 1         |     |       | ・他事業所さんより丁寧な説明あり安心。  | ありがとうございます。ご質問等ございましたらいつでもご対応いたします。   |
|          | ⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか  | 18 | 1         |     |       |  |   |
|          | ⑫ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか   | 14 | 1         | 1   | 3     | ・疾患や療育についてのwebセミナーを視聴させていただいています。<br>・ペアトレを受けていないので行われているか不明。              | 今年度よりwebセミナーを開始いたしました。わかりやすいと好評いただいております。ペアトレは行われておりますが、小規模の開催になっております。皆様にご参加いただける機会ができましたらご案内いたします。      |
| 保護者      | ⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか   | 19 |           |     |       |  |   |
|          | ⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか  | 19 |           |     |       |  |   |

|         | チェック項目  | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見  | ご意見を踏まえた対応   |
|---------|---|----|-----------|-----|-------|--|--|
|         | ⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか   | 2  |           | 13  | 4     | ・利用を始めて間もないのでまだよく知りません<br>・保護者同士の関わりは本人次第で支援はない。<br>・コロナで交流が取れないのは仕方ないかなど…   | コロナウイルス対応や個人情報保護を鑑みて、積極的な連携の支援は行っていません。  |
|         | ⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 18 |           |     | 1     |  |  |
|         | ⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか   | 19 |           |     |       | ・フィードバックが別日程になってしまった場合、ビデオの日と面談日が別になり、こちらの考えている動きと違うことがあった。こちらも確認不足だったが予定を口頭でおしえてほしかった。  | ご説明が足りず大変申し訳ございませんでした。フィードバック、面談、動画視聴…何がどう違っているのか、初めての機会にわかりやすくご説明できるよう準備いたします。  |
|         | ⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか              | 11 | 2         |     | 6     |  |  |
|         | ⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されているか   | 18 |           |     | 1     |  |  |
| 非常時等の対応 | ⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか          | 11 | 2         |     | 6     | ・施設されていない扉があり、気になる。施設が身体拘束につながるの事だが、不審者対策はできているのか心配。   | ご心配をおかけして申し訳ございません。大切なお子様をお預かりしている間の安全を維持できるよう、身体拘束の基準を今一度見直し、安全の確保をまいります。   |
|         | ㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか   | 7  |           | 2   | 10    |  | 今年度はコロナウイルス対策の為縮小開催でしたが、例年2回の避難訓練を行っております。   |
|         | ㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか  | 17 | 1         |     | 1     | ・通い始めたころは、友達と遊びたくて行きたくない…と言うこともありましたが、今では生活の一部で大切な時間です。<br>・行きたいと言う時と行きたくないと言う時があります。<br>・毎回のように工作があり、本人は楽しく通っている。<br>・いつもありがとうございます。週3の通所は正直大変ですがそのおかげでできることが増えました。<br>・「レンテに行くよ」と外出する前にレンテの写真を見せるが、あまり反応しない。でも、レンテの入口の前になると喜んでドアを開けようとする。着くと楽しみになってきている。                     | 温かいお言葉が多く、大変ありがたく存じます。週3回の通所という壁はとも大きく、正直それを聞いてご利用をあきらめる方も多いです。ご利用いただいている皆様には、ご理解、ご協力いただき心より感謝申し上げます。行動の動機を上げるためにも、楽しみに通っていただくことは重要だと思っております。行きたいと思ってきてくれた時は、何がその行動の引き金になっているのか、逆に行きたくないと言った時も何がそのその発言の原因なのか、分析し、望ましい行動に導き、自発的にできるよう、指導側は日々対応しております。 |
| 満足度     | ㉓ 事業所の支援に満足しているか  | 19 |           |     |       | ・通わなければ、心の発達どうなっていたかな？と思います。いつも丁寧な関わりありがとうございます。<br>・子どものためによく考えられた支援だと思う。<br>・レンテなくして我が家の子育てでは成り立ちません。1人で育てなくてよかったと感謝しております。<br>・質の高い療育を受けていると感じている。<br>・相談、困り事に対して的確なアドバイスを下さり助かっています。<br>・レンテに通いだしてから単語や発音が多くなったり、自発的にすることが増えた。私や夫にも先生方がたくさんの助言を下さるので、本当に感謝しています。通えてよかったです。 | ありがたいお言葉ばかりで、恐縮です。至らない点も多いかと思いますが、お子様とともにスタッフ一同成長していけるよう、慢心することなくより良い療育を提供していきたいと思っております。気になることや疑問に思ったことなど、いつでもお声掛けください。   |

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

# 事業所における自己評価結果（公表）

別紙3

公表：令和 4 年 3 月 1 日

事業所名 発達療育 レンテ（放課後デイ）

|          |   | チェック項目   | はい | いいえ | 工夫している点                   | 課題や改善すべき点を踏まえた<br>改善内容又は改善目標 |
|----------|---|--|----|-----|---------------------------|------------------------------|
| 環境・体制整備  | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である  | ○  |     | 集団の人数が多くなりすぎないように部屋を分けている |                              |
|          | ② | 職員の配置数は適切である   | ○  |     |                           |                              |
|          | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている   | ○  |     |                           |                              |
|          | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている   | ○  |     |                           |                              |
| 業務改善     | ⑤ | 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している  | ○  |     |                           |                              |
|          | ⑥ | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている  | ○  |     |                           |                              |
|          | ⑦ | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している                                   | ○  |     |                           |                              |
| 適切な支援の提供 | ⑧ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている   |    | ○   | 個人情報保護の観点から行っていない         |                              |
|          | ⑨ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している  | ○  |     |                           |                              |
| 適切な支援の提供 | ⑩ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している   | ○  |     |                           |                              |
|          | ⑪ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している   | ○  |     |                           |                              |
|          | ⑫ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | ○  |     |                           |                              |
|          | ⑬ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われている  | ○  |     |                           |                              |
|          | ⑭ | 活動プログラムの立案をチームで行っている   | ○  |     |                           |                              |
| 適切な支援の提供 | ⑮ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している   | ○  |     |                           |                              |
|          | ⑯ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している   | ○  |     |                           |                              |
|          | ⑰ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している   | ○  |     |                           |                              |

|  | チェック項目   | はい | いいえ               | 工夫している点                 | 課題や改善すべき点を踏まえた<br>改善内容又は改善目標 |
|--|--|----|-------------------|-------------------------|------------------------------|
|  | ⑮ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している                          | ○  |                   |                         |                              |
|  | ⑯ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている   | ○  |                   |                         |                              |
|  | ⑰ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している  | ○  |                   |                         |                              |
| 関係機関や保護者との連携   | ⑱ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している                            | ○  |                   |                         |                              |
|  | ⑳ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている  | ○  |                   |                         |                              |
|  | ㉑ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている |    |                   |                         |                              |
|  | ㉒ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている             |    |                   |                         |                              |
|  | ㉓ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている                | ○  |                   |                         |                              |
|  | ㉔ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている                            | ○  |                   |                         |                              |
|  | ㉕ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている                     | ○  |                   |                         |                              |
|  | ㉖ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある                                      |    | ○                 | コロナ対応や個人情報保護の観点から行っていない |                              |
|  | ㉗ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している                                      | ○  |                   |                         |                              |
|  | ㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている                               | ○  |                   |                         |                              |
| ㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている   | ○  |    |                   |                         |                              |
| ㉚ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている   | ○  |    |                   |                         |                              |
| ㉛ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | ○  |    |                   |                         |                              |
| ㉜ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている  | ○  |    |                   |                         |                              |
| ㉝ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している   |  | ○  | 個人情報保護の観点から行っていない |                         |                              |

|            |    | チェック項目   | はい | いいえ | 工夫している点           | 課題や改善すべき点を踏まえた<br>改善内容又は改善目標 |
|------------|----|--|----|-----|-------------------|------------------------------|
| 保護者への説明責任等 | ⑥6 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している | ○  |     |                   |                              |
|            | ⑥7 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している                           |    | ○   | 個人情報保護の観点から行っていない |                              |
|            | ⑥8 | 個人情報の取扱いに十分注意している  | ○  |     |                   |                              |
|            | ⑥9 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている  | ○  |     |                   |                              |
| 非常時等の対応    | ④0 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている   |    | ○   | コロナ対策の為行っていない     |                              |
|            | ④1 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している        | ○  |     |                   |                              |
|            | ④2 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている   | ○  |     | コロナ対策の為縮小して行った    |                              |
|            | ④3 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している  | ○  |     |                   |                              |
|            | ④4 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている                                       | ○  |     |                   |                              |
|            | ④5 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している  | ○  |     |                   |                              |
|            | ④6 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている   | ○  |     |                   |                              |
|            | ④7 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | ○  |     |                   |                              |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。



保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：平成 4年 3月 1日

事業所名 発達療育 レンテ（放課後デイ） 保護者等数（児童数） 1人 回収数 0件 割合 0%

| チェック項目   |   | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた<br>対応 |
|----------|---|----|---------------|-----|-------|-----|----------------|
| 環境・体制整備  | ① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか  |    |               |     |       |     |                |
|          | ② 職員の配置数や専門性は適切であるか   |    |               |     |       |     |                |
|          | ③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている   |    |               |     |       |     |                |
|          | ④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか  |    |               |     |       |     |                |
| 適切な支援の提供 | ⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか  |    |               |     |       |     |                |
|          | ⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか |    |               |     |       |     |                |
|          | ⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか  |    |               |     |       |     |                |
|          | ⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか  |    |               |     |       |     |                |
|          | ⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか  |    |               |     |       |     |                |
| 保護者への説明等 | ⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか  |    |               |     |       |     |                |
|          | ⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか  |    |               |     |       |     |                |
|          | ⑫ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか   |    |               |     |       |     |                |
| 保護者      | ⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか   |    |               |     |       |     |                |
|          | ⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか  |    |               |     |       |     |                |

|         | チェック項目  | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|---------|---|----|-----------|-----|-------|-----|------------|
|         | ⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか   |    |           |     |       |     |            |
|         | ⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか |    |           |     |       |     |            |
|         | ⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか   |    |           |     |       |     |            |
|         | ⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか              |    |           |     |       |     |            |
|         | ⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されているか   |    |           |     |       |     |            |
| 非常時等の対応 | ㉑ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか          |    |           |     |       |     |            |
|         | ㉒ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか   |    |           |     |       |     |            |
| 満足度     | ㉓ 子どもは通所を楽しみにしているか  |    |           |     |       |     |            |
|         | ㉔ 事業所の支援に満足しているか  |    |           |     |       |     |            |

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。